

No.	項目		
1	精度管理	臨床検査の外部精度管理に関する認定について	2019年1月にISO15189の認定を受けました。 また毎年、一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 臨床検査精度管理調査に参加しています。
2	臨床検査	治験の臨床検査関連担当者の連絡先について	治験受託時にご紹介します。
3		中央測定を使用した経験	あり
4		海外検査会社へ検体を送付した経験	あり
5		採血の実施者	中央採血室では看護師・臨床検査技師が行います。 病棟では担当看護師が行います。 動脈血採血は医師が行います。
6		インキュベーターの有無	治験で必要な場合は、お問い合わせください。
7		検体保管用冷蔵 庫・冷凍庫	治験用臨床検体を一時保管するための冷蔵庫および冷凍庫の有無
8	検体保管用の冷蔵庫および冷凍庫について、温度記録の有無		記録は治験事務局で保管しています。
9	温度ロガー	冷蔵庫および冷凍庫に関して、ロガーを使用している場合、ロガーのバリデーションの有無	業者メンテナンス:一年に一度、外部点検。 記録は治験事務局で保管しています。
10	回収	検体の回収時間	月曜日～金曜日、17時まで回収しています。 それ以外の回収を希望される場合は、ご相談ください。
11		検査会社による検体回収場所	検体回収場所は検査部です。
12	処理	検体の処理者について	検査部の臨床検査技師が担当します。
13		遮光条件下等、特殊な検体の処理について	可能なものもありますので、事前にご相談下さい。
14		検体の管理方法について (取り違い防止対策、測定漏れがあった場合の対応等)	<院内測定検体> ●取り違い防止対策:検体のバーコードを各分析器が認識し、測定を行っています。 ●測定漏れの対応:被験者在院中にチェックリストで確認し、業務終了時に検査部でチェックした検体確認票を回収し再確認しています。 <治験外注検体> ●取り違い防止対策:目視で確認し、一人分ずつ処理しています。(複数同時に処理しない) ●測定漏れの対応:回収前に伝票と照合し漏れがないか確認し、また業務終了時に検査部でチェックした検体確認票を回収し確認しています。
15		基準値一覧	院内で実施可能な検査一覧・基準値リストについて